



数学も音楽さえも、
エッシャーの絵に嫉妬する

荒木義明さん(数学者)

日本テセレーション
デザイン協会会員の
方々から
寄せられたコメント



宇宙の果てまで見渡せる
塔を建てた人の物語

中村誠さん(グラフィックデザイナー)



エッシャーの魅力をもとに音と映像で
伝える優れた映画作品だ

藤田伸さん(多摩美術大学非常勤講師)



日本テセレーションデザイン協会

映画の中で何度も繰り返されるキーワード「テセレーション」とは、図形を隙間も重なりもなく敷きつめることで、「敷きつめ模様」とも呼ばれる。この耳慣れない「テセレーション」の普及を長年続ける団体は、1998年にエッシャーの生誕百周年を記念して開催された国際会議で発足。現在は子どもたちへの教育活動に力を注ぎ、科学館展示、出張授業、ワークショップなどを実施。敷きつめや模様づくりを通じた図形の美しさの学びが新学習指導要領に盛り込まれる中、ますますエッシャーの切り開いたテセレーションの魅力が注目を浴びている。

12月14日(土)より ロードショー!

アップリンク渋谷での上映期間中のイベント予定!

東急本店右側道200m先		吉祥寺PARCO B2F	
UPLINK 渋谷		UPLINK 吉祥寺	
03-6825-5503 www.uplink.co.jp		0422-66-5042 joji.uplink.co.jp	
【上映日】	【上映時間】	【上映日】	【上映時間】
名演小劇場	052 (9:31) 17:01	フォーラム仙台/チネラヴィータ	022 (7:28) 7:06
1/4(土)より		1/24(金)~2/6(木)	
【上映日】	【上映時間】	【上映日】	【上映時間】
横浜・シネマリン	045-341-3180	シネリーブル梅田	06-6440-5930
京都シネマ	075-353-4723	元町映画館	078-366-2636
シネマルナティック	089-933-9240	フォーラム山形	023-632-3220
		フォーラム福島	024-533-1515
		他	

12月14日(土)	荒木 義明さん×遠藤諭さん(元「月刊アスキー」編集長)
12月15日(日)	荒木 義明さん×中村 剛士さん(ライター/「青い日記帳」主宰)
12月21日(土)	荒木 義明さん×向 敦史さん(探究学舎 講師)
12月22日(日)	荒木 義明さん×野老 朝雄さん(TOCOCOCOM/美術家)

私の中には子どもの頃の小さな私がいる
そして めんどくさく やっかいな遊びを
楽しむのだ
— M.C. エッシャー



奇想天外、
終わらない物語

Escher
エッシャー
視覚の魔術師

監督:ロビン・ルッツ 登場人物:グラハム・ナッシュ(クロスビー、スティルス、ナッシュ&ヤング)

後援:オランダ大使館 Kingdom of the Netherlands

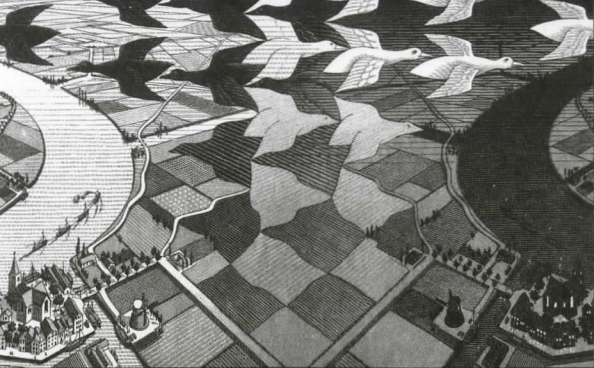
協力:日本テセレーションデザイン協会

© 2018 Stichting Prototo © 2018 Robin Lutz AV productions

All M.C. Escher works © The M.C. Escher Company B.V., Baarn-Holland.

配給:パンドラ www.pan-dora.co.jp





エッシャー〈自身〉が語る 魅惑のドキュメンタリー

いわゆるトリックアート(だまし絵)で知られるオランダ人版画家・画家のマウリッツ・コルネリス・エッシャー(1898年~1972年)。「エッシャー 視覚の魔術師」は、彼の知られざる波乱に満ちた人生と、人々を魅了し続ける作品についてのドキュメンタリー映画である。

エッシャーの創造力の源泉とは?

映画の冒頭、エッシャーから多大な影響を受けたと語るのは、一世を風靡したロック・ミュージシャンのグラハム・ナッシュ。あのローリングストーンズのボーカル、ミック・ジャガーからの依頼を断ったなどの意外なエピソードも紹介。トスカーナ、ローマ、アマルフィ、パルセロナなど、旅で出会った自然や建築物から受けた影響や、エッシャー自身の日記、書簡、息子など家族へのインタビュー等も手掛かりに、その跡を丹念に辿り、創造力の源泉を探る旅に観客を誘う。エッシャーの作品が、分野を超えていかに多くのアーティストや研究者たちに影響を与えているかを、本作では描く。

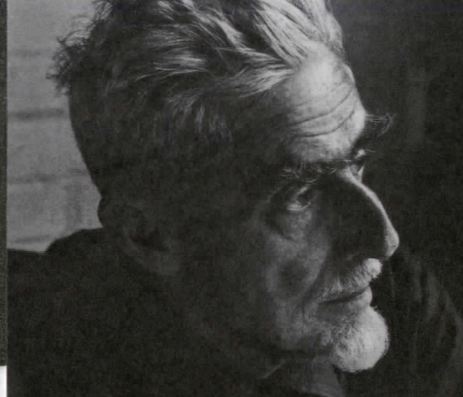


河村康輔さん(グラフィックデザイナー)

自分にはしか見えていない幻想と現実の世界のボーダーを旅する映画。この映画を見てエッシャーの作品に対する圧倒的な細部へのこだわりと研究、執着に脱帽しました。エッシャーは自身の作品の中の世界が彼にとつての現実世界だったのでないかと感じました。



監督:ロビン・ルッツ 脚本:マラインケ・デ・ヨンケ/ロビン・ルッツ
主な登場人物:グラハム・ナッシュ(クロスビー、スティルス、ナッシュ&ヤング)、
ジョージ・エッシャー、ヤン・エッシャー
日本語字幕:橋本裕亮
宣伝:(アド)湯見 陽/(予告)イメージフォース/(パブリシティ)スリーピン・原田徹
配給協力:アップリンク 配給:バンドラ
2018年オランダ製作/カラー/80分
© 2018 Stichting Prototo © 2018 Robin Lutz AV productions
All M.C. Escher works © The M.C. Escher Company B.V. -Baarn-Holland.



Maurits Cornelis Escher



エッシャーとは

マウリッツ・コルネリス・エッシャー(1898年~1972年)。オランダの版画家・画家。スペインアルハンブラ宮殿の装飾タイルに魅了され、1937年頃から動物をモチーフとした敷きつめ模様の作品制作を始める。1950年代「タイム」誌と「ライフ」誌の取材を受け、一躍世界的に知られることになる。敷きつめ模様の探究を通して幾何学に基づく独特の世界観を見出し、摩訶不思議な作品を生み出した。人々はエッシャーのことを「視覚の魔術師」と呼ぶ。

生誕120年記念 イスラエル博物館所蔵 ミラクル エッシャー展は全国で60万人以上と 驚異的な動員!

都築響一さん(編集者)

19の春に(44年前!)涙初めて買ったスケートボードの裏に、美人の子に頼んでエッシャーの絵を描いてもらったのを思い出して赤面。頑固一徹な老版画家の夢想と、生まれたばかりのヒッピー・カルチャーが時を超えてリンクする、そういう奇跡がアートには稀におとずれる。



中高どちらか忘れたが、数学の先生がエッシャーについて授業をし、私たちに似た作品を課題で作らせたり、展覧会を観に行ったりした。映画を見始めて、エッシャーはそうだよな、男性だよな、と。というくらい作品が先行していた。この映画で初めて生涯を知った。

エリイ Chim ↑ Pomさん(芸術家)

